P連だより

コロポックル

No.93
平成31年3月版

【発　行】
札幌市私立幼稚園 PTA 連合会広報委員会

〒063-0051　札幌市西区宮の沢１条１丁目
札幌市生涯学習総合センター
（一社）札幌市私立幼稚園連合会内
http://www.s-youchien.or.jp/s-pta/
TEL.011-671-3590
FAX.011-671-3591

厚別区 11/6 ファション講座

中央区 10/30 ボクササイズ

南区 10/25 ボクササイズ

豊平区 11/29 アロマヨガ

白石区 10/17 ヒップホップダンス

南区 10/22 ヨガ

手稲区 10/12 親子ダンス

西区 10/23 からだコンセルジュ

会長挨拶

札幌市私立幼稚園ＰＴＡ連合会会長
佐々木和也

本年度、札幌市私立幼稚園ＰＴＡ連合会の会長を務めさせていただきます、佐々木和也と申します。ＰＴＡ理事のメンバーの皆さま共に頑張ってまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

「ＰＴＡ＝大変そう・・」という多くの声を聞くように、ほとんどの方がＰＴＡの活動に対してマイナスのイメージを持たれているのではないでしょうか。

実際のところ、地域によっても度合いはまちまちでしょうが、いま現在ほとんどのＰＴＡでは、学校のお手伝いを主な活動としているでしょうし、保護者も先生たちもＰＴＡとは学校のお手伝いをする団体だと認識している方が多いようです。しかしながら、本来のＰＴＡとは、公的には「社会教育団体」であると定義されており、「成人教育の場であり、幅広い活動を通して、共に学び成長していける組織」であるという解釈になるそうです。私たちは「自分育てが子育てにつながる」という考えのもと、さまざまな活動や交流を通して、保護者の皆さまが共に学びあい成長できるたくさんの機会を創出してまいります。

ノーベル賞経済学者のジェームズ・J・ヘックマン教授はその著書「幼児教育の経済学」のなかで、40年以上にもわたる追跡調査から、５歳までの教育がやる気や忍耐力を伸ばし、後の人生を変えると語っておられます。協調性や忍耐力、思いやりや目標への情熱といった「非認知能力」を高めることは、子どもたちにとって、より質の高い人生を生きていくうえでも重要なことであります。

本年度の札幌市私立幼稚園ＰＴＡ連合会では、保護者である私たち自らが共に学び、成長することで、より質の高い幼児教育や家庭教育の充実向上へとしっかりと目を向けて取り組んでいきます。

健やかな子どもたちを育むことは、正に地域社会を作ることであり、未来を創造していくことであると考えます。その素晴らしくも崇高な事業に寄与できることに感謝しつつ、共に成長していけるよう努めてまいります。

北私幼Ｐ連 全道大会

平成30年10月5日(金)に北海道私立幼稚園ＰＴＡ連合会研修大会が室蘭市市民会館にて開催されました。記念講演では「親子で探る感性スイッチ」をテーマに札幌交響楽団の首席チェロ奏者を歴任され、現在はソリストとして活躍中の土田英順氏をお招きし、また市内の園児たちも一緒に歌うなど、とても心温まる講演となりました。次年度は札幌市にて50周年式典を開催致します。日程などの詳細は後日お知らせ致します。

平成30年度 活動報告

- 5/22　Ｐ連定期総会
- 6/1～　ふれあい交流会実行委員会
- 7/3　ふれあい交流会（真駒内セキスイハイムアリーナ）
- 9月 10月 11月　区別研修会
- 11/29　Ｓ・Ｓ運動署名提出（市役所）

※理事会【5回開催】（各区Ｐ連代表者会議）
※広報委員会【8回開催】（コロポックル発行）
※各区会長会【5回開催】（各園Ｐ連担当者会議）

編集後記

知事や市長もお越しになり、今年度は例年以上に盛り上がったふれあい交流会。その2ヵ月後の9月には大きな地震に見舞われ、子育て中の皆様におかれましては、ご自身のことばかりではなく、お子様のケアなど大変だったことと存じます。

そのような中開催された区別研修会では、各地区震災に屈することなく盛り上がる保護者さまの姿に、力強さを感じました。

次年度は札私Ｐ連の創立50周年を迎えます。頼もしい皆様と迎えられることを楽しみにしております！

広報委員

内山美奈子　大谷第二幼稚園
木谷　七枝　幌南学園幼稚園
井戸本奈津子　さゆり幼稚園
高木　有美　ふしこ幼稚園
片寄　千春　しろいし幼稚園
遠藤みゆき　しろいし幼稚園
米通　佳那　第2あつべつ幼稚園
長谷川優子　札幌くりのみ幼稚園
小林　春美　文教大付属幼稚園
君島まどか　インターナショナル山の手幼稚園
佐藤　綾香　さわらび幼稚園

札幌市私立幼稚園PTA連合会研修大会

平成30年度 ふれあいスポーツ交流会

平成30年7月3日（火）真駒内セキスイハイムアリーナにて第21回ふれあいスポーツ交流会が開催されました。今年は北海道知事と札幌市長もご来場され、始球式も執り行うことができ、盛大に盛り上がりました。たくさんのご参加とご協力本当にありがとうございました。

私がふれ合い交流会に初めて参加したのは、四年前、PTA役員を始めたことがきっかけでした。

「あの熱気の凄さは、なかなか言葉で伝えられるものではないので、ぜひ実際に参加して、自分の目で見て体感してもらいたい」という園長先生によるPRの言葉が、私の好奇心を掻き立てました。

実際に参加してみると、参加チームによって、熱量も楽しみ方も全然違うのを感じました。明星幼稚園は、ほぼ無練習で挑むため、毎年順位は下から数えた方が早く、それでも、「参加することに意義がある」の精心で、毎年楽しんで参加していました。

そんな明星チームの士気が上がったのが、昨年。

子どもたちに愛されるバスの運転手さんを中心に、「練習してみよう！」という意欲が広がりました。皆で数回の練習を重ね、玉入れの奥の深さを知りました。しかし、この時、順位はそれほど上がらず、誰もが少しの悔しさを感じました。

でも、この年、得たものは本当に大きかったのだと、今年、知ることになりました。

今年度のふれ合い交流会を迎えるにあたって、昨年流れを作ってくれて、「足先に卒園して行った仲間のお母さんたちに、もう一歩前進した明星チームの姿を見せたい、という強い思いが沸いてきたのです。昨年、共に悔しさを経験したバスの運転手さんにもう一度監督をお願いして、新生明星チームの練習が始まりました。

今年着任された牧師の先生がチームに加わってくださったことも、ひとつの喜びでありました。

目指すのは「決勝進出」、それだけです。幼稚園の駐車場に、3メートル10センチに設定したポールを立て、雨が降っても、風の強い日も、皆よく集まり練習しました。園庭で遊んでいる園児や先生方が、眺めて見守ってくれるのが日課となりました。この練習風景の温かさは、私の心の宝物になりました。

そして当日。今までで一番の玉数が入りました。

決勝進出、決定!!

さらに、結果は、準優勝!!

一番に顔が浮かんだのは、昨年卒園して行った、仲間のお母さんたち。きっと喜んでくれる。PTAの素晴らしさ、子どもという繋がりで、関わり合っている大人たちが、共に喜びを分かち合える幸せ。これまでにこの交流会に一緒に参加してきた歴代のお母さんたちとの思い出が蘇ってきました。

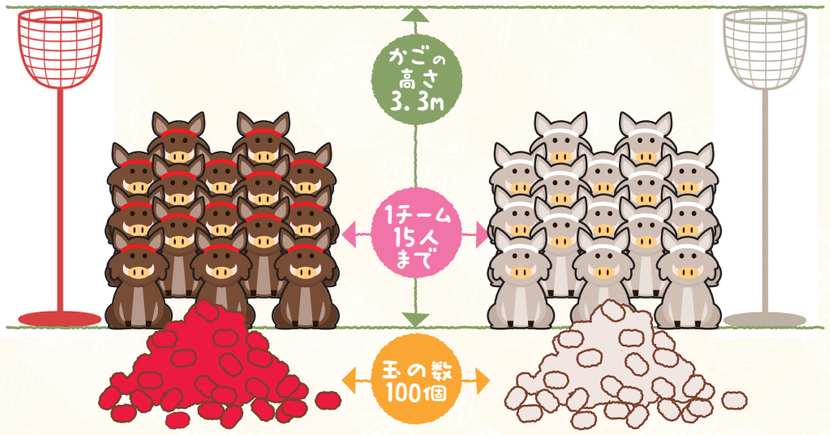
参加することに意義があった、ふれ合い交流会。みんな、大事な子どもたちを持つ親、また、それを支えてくれる地域、幼稚園。子どもたちにはこんなに沢山の支えてくれる人がいるんだよ、と呼びかけてくれる温かい場所なのです。

個人的なことではありますが、今年で私の、幼稚園児の母親としての生活も終わりです。そのような年に、P連を通して、「胸をいっぱいにする心の交流」を沢山経験できたことを、関係者の皆様に心から感謝致します。

ひばりが丘明星幼稚園　田中 典子

＊＊＊＊＊＊＊＊ 対戦結果 ＊＊＊＊＊＊＊＊

	区	幼稚園名	チーム名	1回目	2回目	合計
優　勝	白	札幌白樺幼稚園	サツシラドリーム4	83	86	169
準優勝	厚	ひばりが丘明星幼稚園	明星ビレッジ	80	82	162
3　位	豊	西岡ふたば幼稚園	FUTABA おひさまシーソー	77	78	155
4　位	中	ひかり幼稚園	HIKARI	79	68	147
5　位	豊	幌南学園幼稚園	ばら＆すみれ	68	79	147
6　位	豊	札幌ゆたか幼稚園	ゆたか幼稚園 A	70	72	142
7　位	豊	ふくずみ幼稚園	ふくずみイエローポテトNo.2	68	72	140
8　位	東	札幌大谷大学附属幼稚園	ザ・ロータス A	61	72	133
9　位	豊	札幌ゆたか幼稚園	ゆたか幼稚園 B	60	67	127
10　位	東	栄光幼稚園	チーム栄光 A	56	63	119



ブログからピックアップ 卒園によせて

各区の記事はコチラで

東区　ふしこ幼稚園　高木有美

年長の皆さん卒園おめでとうございます。

不安いっぱいの入園式から、早いもので卒園を迎えることになりました。

３年前の春、少し緊張しながら幼稚園バスに乗っていく息子の姿を思い出すと今ではとてもなつかしく感じます。

特に運動会では、ふしこ幼稚園、名物年長さんの鼓笛隊では笑顔で一生懸命に演奏する姿が印象的でした。

これも先生が日頃から子供たちに一生懸命に接し頑張ってる姿を見せてくれていたからだと思います。

私自身、役員を通じて様々な関わり合いの中、子供たちのたくさんの成長を見届けることが出来ました。

ふしこ幼稚園の先生ならびにお母様方達には感謝の気持ちでいっぱいです。

最後になりますが、３年間大変お世話になり本当にありがとうございました。

小学校入学してもふしこ幼稚園で学んだ事を生かして素敵な一年生になってもらいたいと思います！

白石区　しろいし幼稚園　片寄千春

今年卒園児である、我が家３番目の娘は乳児期から場所見知り・人見知りで言葉も遅く、泣く事が多い子でした。

入園式も抱っこしたままでの入場で終始離れられずに居たのを昨日のことのように思い出します。

登園時の後追いは勿論、中々教室に入れずにもいた年少の１学期、初めてのお弁当は廊下にあるスペースで副園長先生と食べたという話が今では貴重な思い出です。

そんな我が子でも子供のペースに合わせて焦らずゆっくり溶け込ませてくれたり、親身に話をしてくれたり…園長先生初め、様々な先生方に入園前から相談にのっていただいていたり当初から大変お世話になっていました。

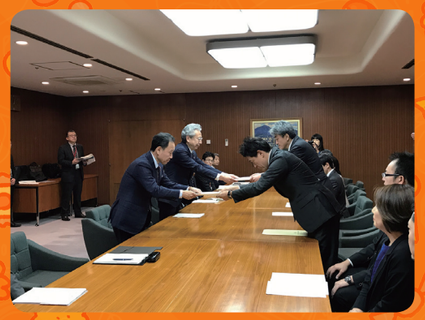
幼稚園生活３年間を通して、お誕生会では特に成長を感じました。

年少では前にも出れず…年中では笑顔でマイクの前に行ったものの固まってしまい発表はできず…そして年長になった今年はマイクの前にも笑顔で行き、堂々と発表することができました！

また先日行われたお遊戯会でも一人での台詞を堂々と大きな声で言えた姿に成長をしみじみと感じました。

最初の頃が嘘みたいに、いつのまにか毎日笑顔でクラスにも溶け込み、楽しく過ごすようになれたのは園長先生はじめ、先生方や暖かい保護者の皆様方、お友達のおかげです。そんな我が子が卒園だと思うと感慨深いものがありますが、幼稚園での３年間を胸にこれからますます成長していく姿を楽しみにしていきたいと思います。

お世話になった先生方、保護者の皆様方、たくさんのお友達、本当にありがとうございました。

予算要望手交式

11月29日（木）札幌市役所にて予算要望手交式が取り行われました。今年度は、私学助成園も新制度の園と同様に毎月の保育料を支払わなくてよい制度設計にすることや、一時預かり事業の利便性、またＰＴＡ活動の円滑な運営のための団体助成金の増額を要望してまいりました。